

【講師プロフィール】

市川 光太郎（いちかわ こうたろう）氏

現職：北九州市立八幡病院救命救急センター・小児救急センター 病院長

久留米大学医学部小児科臨床教授、福岡女学院看護大学客員教授

略歴：1977年3月 久留米大学医学部卒業

1981年10月 北九州市立八幡病院救命救急センター小児科勤務、1985年4月 同 小児科部長

2003年4月 北九州市立八幡病院副院長、10月 同 小児救急センター長

2009年4月 ～ 現職

専門：小児救急医学

研究班：・厚生労働省厚生科学研究・子ども家庭総合研究事業

「乳幼児突然死症候群(SIDS)の科学的根拠に基づいた病態解明および臨床対応と予防法の開発に関する研究」分担研究者

- ・平成 24 年度厚生労働科学研究費補助金地域医療基盤開発推進研究事業「小児救急医療体制のあり方に関する研究：小児救急電話相談事業（#8000）情報の有機的活用の研究」班・研究員
- ・厚生省医薬食品局審査管理課・安全対策課：平成 24 年度安全対策課支出委任事業；突然死とワクチンとの関係についての調査研究会議・委員
- ・厚生省雇用均等・児童家庭局母子保健課：児童虐待防止医療ネットワーク事業に関する有識者会議・委員
- ・厚生省医政局指導課：救急医療のあり方検討会・検討委員

役職：日本小児救急医学会理事長、日本子ども虐待医学研究会会長、日本 SIDS・乳幼児突然死予防学会理事、日本小児科学会「小児医療委員会」委員長、日本小児科医会「小児救急医療検討委員会」副委員長、日本臨床救急医学会「地域医療検討委員会」委員、北九州市要保護児童対策地域協議会議長

賞罰：第 39 回日本医療功労賞受賞（2011 年）、第 4 回福岡県医学会優秀論文特別賞受賞（2012 年）

主要著書：○小児救急診療イニシャルステップ～Wondering Pediatric Emergency を体験するために～（単著）中外医学社 2013 年○小児診療基本手技マニュアル（編著）中外医学社 2012 年、○重症疾患を見逃さない小児の救急・当直診療（編著）羊土社 2011 年、○小児科外来診療での薬の考え方・使い方（編著）中外医学社 2011 年、○改訂小児救急治療ガイドライン（編著）診断と治療社 2011 年、○子どもの事故と対策改訂 3 版（単著）日本小児科学会・小児救急委員会 2011 年、○改訂小児救急の落とし穴（単著）シービーアール 2010 年、○小児救急医が診る思春期の子どもたち（単著）、2010 年、中山書店、○小児科症例集 40 話-これから出会う物語（編著）、2010 年、中山書店、○小児救急イニシャルマネージメント改訂版、2009 年、中外医学社、○小児科学第 3 版-救急医療総論・救急処置-、医学書院 2008 年、○プライマリ・ケア救急 - 小児編 -（編著）プリメド社 2008 年、○小児科学・新生児学テキスト第 5 版-中毒・救急疾患・事故-、診断と治療社 2007 年、○児童虐待へのアプローチ（編著）中外医学社 2007 年、○児童虐待イニシャルマネージメント（単著）南江堂 2006 年、○小児診療基本手技マニュアル（編著）中外医学社 2006 年、○小児救急看護マニュアル（編著）中外医学社 2006 年